

2026年 女性を議会へバックアップスクール in 関西 第20期

どうする？わたしたち

ジェンダー平等あやうし！？の時代にできること

「女性活躍」が言われ、初の女性首相が誕生し、選挙でも支持された2026年。しかし、ジェンダー平等への道は、かえって遠のいています。どうする？ わたしたち!!!

今期は「困難な問題を抱える女性への支援に関する法律」を取り上げます。

「売春防止法」の「婦人保護」の枠組みから踏み出し「女性の人権を保障する女性福祉」を理念とする法律を、地方自治体の政策や計画・実践にどう活かしていくかが問われています。また「女性ゼロ議会から女性半数議会へ」を実現した大阪府河南町での実践を紹介します。

議会に出たい人、応援したい人、ジェンダー平等社会を作りたい人、いまできることを政策から考えよう！

こんな時代だからこそ、「女性を議会へバックアップスクール」にぜひ！！



NPO フィフティ・ネットとは

ジェンダーに敏感な視点を持った女性を議会へ送り出すことを目的として1996年に設立。以来19期に渡って「女性を議会へバックアップスクール in 関西」を開校しています。この間のべ100人以上が議会で活躍しています。



ブログ

<https://backupkansai.blog.jp/>

アドレス

backupschool2020renraku@gmail.com

1部 10:00~13:00

困難女性支援法の意義と課題～地方自治の役割～

山中京子さん (コラボレーション実践研究所・大阪府立大学名誉教授)

困難女性支援の現場より

大森順子さん (シングルマザーのつながるネット まえむきIPPO)

(休憩 13:00~14:00)

2部 14:00~15:30

女性ゼロ議会から女性半数議会へ

～大阪府河南町の実践～

大門晶子さん・佐々木希絵さん

(河南町議会議員)

(河南町議会議員)

聞き手 大橋涼子さん (フィフティネット・NPO 法人 CAP いずみ)

3部 15:30~17:20

トーク&トーク

女性活躍！？の時代に考える女性と政治の未来

7/18(土)

10:00~17:30

(受付開始 9:40)

対面のみ

■ 場所 ドーンセンター4階大会議室1
(大阪府立男女共同参画・青少年センター)
*京阪・大阪メトロ「天満橋」駅下車

■ 参加費 2,000円 (当日支払い)

■ 定員 40名 (先着順・定員達し次第締切)

■ 申込締切日 7/11(土)

■ 申込方法

右のQRコード又は下記リンクよりお申込みください
<https://forms.gle/kg4KLeEVFdGqPMS9A>

■ 主催者 NPO フィフティ・ネット

